

番号：R5 - 9

# 死亡災害速報

発生月	令和5年6月	業種	建設業
起因物	立木等	事故の型	飛来・落下
災害発生状況 1	<p>胸高直径約28cm、高さ25.5mの立木を伐倒するため、受け口及び追い口を設けて伐倒方向に倒れ始めたが、縦割れが発生し、水平状態となり高さ4.5mの位置から被災者に落下した。</p>		 <p>厚生労働省「職場のあんせんサイト」同種災害事例のイラストを引用</p>
想定される再発防止対策 2	<p>チェーンソーを用いて伐木作業を行う場合、伐倒対象の立木の状況を含め、作業現場の状況について事前調査すること。</p> <p>チェーンソーを用いて伐木作業を行う場合には、作業計画を策定し、順守すること。</p> <p>リスクアセスメント及びその結果に基づくリスク低減措置を講じること。</p> <p>裂けやすい立木に対し、追いつる切り手法を採用する、ワイヤロープ等を追い口上部に巻きつける等の裂け止め措置を講じること。</p> <p>チェーンソーを用いて立木の伐木等の業務に従事させる者については、当該業務に係る特別教育を実施すること。</p>		
	 <p>【概要】チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン</p>	 <p>【概要】「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」の改正</p>	 <p>【様式例】チェーンソーを用いて行う伐木作業・造材作業に関する作業計画</p>

- 1 速報時に判明している状況であり、調査が進むにつれて内容が変わることがあります。
- 2 速報時に判明している状況から同種災害を防止するために想定される再発防止対策や関連通達・指針です。